

# 活動トピックス

2025.6月.7月

定例竹林整備

6月 5日(木)

竹細工教室 (くわがた)

6月 7日(土)

こども竹細工教室

6月15日(日)

こども竹細工教室

6月21日(土)

こども竹細工教室

7月27日(日)

今回は上記をピックアップしました



展望台下に夏の花タイタンビカスが開花しました。  
朝開いて夕には萎む一日花で夜明けと共に開花し  
照り付ける陽ざしにも全く動じず径20cm程の大輪花を  
咲かせています。

# 竹林整備活動

日時：6月5日 石清水・安田フィールド

竹林整備



朝礼からはじまります



安全作業の約束15ヶ条の読み合わせ

安全作業
安全作業の約束 15ヶ条 (自分の安全は自分で守る)
1. 安全委員のグループ毎の人数 (3~5人) 安全委員は作業の安全を守る
2. グループ間は20m以上離れること
3. 物の切り傷や、石・石を足踏かたするときは安全性を確認すること 白く塗った物の切り傷は特に危険
4. 鉄線の手入れ(うえし)の危険箇所は注意すること 通行や作業中の竹の倒れに注意すること(グループ間、グループ内を避ける)
5. 切り倒し方向の安全性を事前に確認すること 倒れる前に更に再確認すること
6. 倒れ終わって鉄線を移動する時は必ずトを離れて入っていくこと 1人で抱える量や重さを確認
7. 鉄線を倒れさせるときはロープで固定をすること 倒れは必ず倒すまで待つこと
8. 鉄線に引っ掛かると竹の途中で倒れる時は、下の竹の根元を倒すこと
9. 切り倒し開始時に竹が倒れれば倒れかたが分かる可能性がある事前に注意すること
10. 切り倒し作業中は、倒れかたに注意すること その場の倒れかたを確認すること
11. 倒れた竹を上げるときは、根の上と根を離れさせること 竹の根が倒れかたに注意すること、倒れかたは必ず倒すまで待つこと
12. 支えのロープは必ず倒れかたに注意すること、倒れかたは必ず倒すまで待つこと
13. 倒れかたやその作業はロープを必ず倒すこと、事前に注意すること
14. 竹の倒れかたは事前に注意すること
15. ヒヤリ・ハットや倒れかたは必ず報告すること

▲安全作業の約束15ヶ条  
こちらをクリックで  
大きな画像になります



準備体操

定例竹林整備は、午前6時55分のNHK気象予報で熱中症警戒アラートの発令があれば中止。降水確率が70%以上であれば雨天中止。

また竹林整備廃材を利用し、竹細工教室を通じた学校教育、地域子供会行事への支援をしています。

# 竹細工教室 くわがた

竹細工教室



日時：6月7日(土) 展望の館

参加者：7名

講師：1名



▲ 材料の黒竹と型紙

今回の講師Hさん

資料作りや  
材料の下準備までして頂きました。



▲ きちんと整理された材料に興味津々の参加者たち

# 竹細工教室



使い慣れない工具に悪戦苦闘しながらの作業  
真剣だけどワイワイ楽しく



Hさん作  
竹枝の足も  
本物みたい

U生徒作  
お腹が長くて  
バランスがイマイチ

# ボーイスカウト

## 竹細工教室 ブンブンせみ・竹とんぼ・うぐいす笛

日 時：6月15日(日) 展望の館

参加者：8名

講 師：1名

▼ 作った作品と記念写真



たけくらぶで管理している竹の有効活用として伐採竹を使用したこども竹細工教室です。年間を通して要請に応じて出張竹細工教室を開催しています。

# 竹細工教室



うぐいす笛  
音の鳴る部分に印をつけ  
吹き口を付けます。



竹とんぼ  
羽を磨いて滑らかにして  
組み立てます。



# 八幡市放課後デイサービス 竹細工教室 ブンブンせみ・ガリガリとんぼ

日時： 6月21日(土) 展望の館

参加者： 8名

会員協力者：4名

▼ 作った作品と記念写真



たけくらぶで管理している竹の有効活用として伐採竹を使用したこども竹細工教室です。年間を通して要請に応じて出張竹細工教室を開催しています。

竹  
細  
工  
教  
室

# 竹細工教室



**ガリガリとんぼ**  
 凹凸のある軸を棒でガリガリこすると、  
 羽が回る昔ながらのおもちゃです。



**ブンブンせみ竹の先のセミをくるくる回すと、**  
 まるでセミが鳴いているような音がします



きちんと説明を聞いて 真剣に作ってくれました。音が出て・動くおもちゃは子供たちに大人気のおもちゃです。

# 今池コミュニティーセンター 竹細工教室 ブンブンせみ・カタカタ

日時： 7月 27日(日) 城陽市立今池コミュニティセンター

参加者： 6名

会員協力者：3名

▶作った作品と記念写真



気温上昇ピークの午後 今池コミュニティセンターは、ミストをいっぱい出して迎えて下さいました。

ブンブンせみ・カタカタを子達が作る段取りをしてさあスタートしました。

坪倉理事長から八幡たけらぶの紹介、モウソウ竹・真竹・淡竹の現物を見せながら竹の見分け方の説明

生後3ヶ月のベビーから5年生迄6名！お母さんお父さんと共に小さな手で器用にハサミを使いながら真剣に楽しく作りました。

竹  
細  
工  
教  
室

# 竹細工教室



▶ たくさんのミストでお出迎え



▲坪倉理事長の話をしっかり聞いている子供たち



▲真剣な表情で製作中